

2013.3 営業のご報告

ミニディスクロージャー誌 【第238期：平成24年4月1日～平成25年3月31日】



十六銀行



「J-Pointスタイル」キャラクター
タマルーにや®

「J-Pointスタイル」キャラクター
フエルーちょ®

十六銀行からのお知らせです。

ト ッ プ メ ッ セ ー ジ

全役職員が一致協力し、合併効果を早期に実現するとともに、 「新・十六銀行」としての 企業価値の向上をはかります



取締役頭取
堀江 博海

平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、当行の営業の概況や平成25年3月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

金融機関を取り巻く環境をみますと、景気に持ち直しの動きがみられるものの、資金需要回復の足取りは重く、低金利の長期化や競争の激化等も相俟って、依然として厳しい収益環境が続いており、収益力の強化が重要な課題となっております。また、新たな自己資本規制となりますパーゼルⅢの適用を控えるなか、健全性を一層向上させ、お客さまからの信頼を揺るぎないものとしていくことが求められています。

こうしたなか、当行は岐阜銀行と合併し、計画どおり、店舗統廃合とシステム統合を同時に実施するなかで、新しい「十六銀行」としてスタートすることができました。

平成25年度は、岐阜銀行との合併を踏まえて策定した「第12次中期経営計画～輝かしい明日へのテイクオフ～」の仕上げの一年であり、収益力の強化、コンプライアンスの徹底および経営基盤の強化に取り組むなかで、計画目標の達成に向け全力を傾注してまいり所存であります。とりわけ、お客さまからの信頼の根幹となるコンプライアンスについては、すべての業務の基礎であることを確認し、全職員が倫理観を高め、内部統制・コンプライアンス態勢のさらなる強化をはかってまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

当行の概要

創業 明治10年10月
本店所在地 岐阜市
営業拠点数
本店 146か所
出張所 11か所
ローンサービスセンター 19か所
海外駐在員事務所 2か所(香港・上海)
店舗外ATM 225か所
資本金 368億円
従業員数 3,441名
預金等残高 5兆1,575億円
※譲渡性預金含む
貸出金残高 3兆6,573億円
(平成25年3月31日現在)

基本方針

十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

経営方針

頼りにしていただける銀行

充実した銀行

行動する銀行

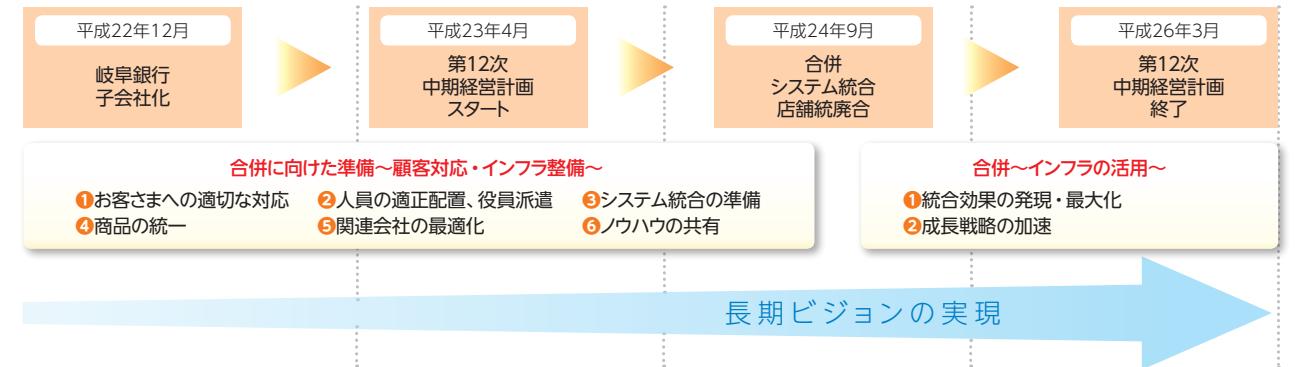
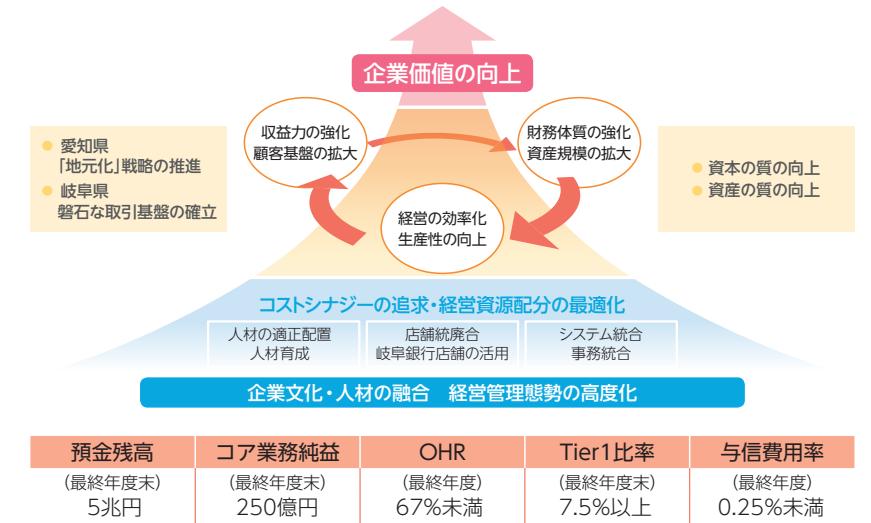
目次

- トップメッセージ 1
- 地域の皆さまとともに 3
- 十六銀行のCSR～社会貢献活動～ 5
- 十六銀行のCSR～環境保全活動～ 7
- 十六銀行の海外進出支援 9
- トピックス 11
- 業績ハイライト 13
- 財務諸表(連結) 15
- 財務諸表(単体) 16
- ATMネットワーク 17
- 株式についてのご案内 18
- 十六銀行の店舗ネットワーク 19

第12次中期経営計画

■輝かしい明日へのテイクオフ

平成23年度から3か年を計画期間とする「第12次中期経営計画～輝かしい明日へのテイクオフ～」をスタートさせました。本経営計画においては、「東海地区においてNo.1の銀行」、「岐阜県と愛知県をつなぐ銀行」、「地域経済、地域社会に貢献する銀行」を長期ビジョンとして掲げ、かかるビジョン実現のファースト・ステップとして、岐阜銀行との統合効果の早期発現・最大化をはかりつつ、成長戦略を加速し、企業価値を高めてまいります。



十六銀行グループのご紹介

- 十六ビジネスサービス(株)〈事務受託業務〉
- (株)十六ディーシーカード〈クレジットカード業務〉
- (株)十六ジェーシービー〈クレジットカード業務〉
- 十六リース(株)〈リース業務・ベンチャーキャピタル業務〉
- 十六コンピュータサービス(株)〈コンピュータ関連業務〉
- 十六信用保証(株)〈信用保証業務〉
- ぎふぎん保証サービス(株)〈信用保証業務〉



十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

地域の皆さまとのお取引状況

地域の皆さまへの貸出の状況

岐阜・愛知県内での貸出金残高割合

(岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)
(平成25年3月31日現在)
貸出金残高 3兆6,573億円



岐阜・愛知県内での貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)
(平成25年3月31日現在)
貸出先数 149,767先



貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は89.3%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.4%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

中小企業等に対する貸出の状況

中小企業等貸出金残高割合

(中小企業等貸出金残高/貸出金残高)
(平成25年3月31日現在)
貸出金残高 3兆6,573億円



地域の皆さまからのお預入れの状況

岐阜・愛知県内での預金等残高割合

(岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)
(平成25年3月31日現在)
預金等残高 5兆1,575億円



平成25年3月末時点での預金等残高5兆1,575億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は5兆353億円で、97.6%を占めています。

※預金等には譲渡性預金を含みます。

地域密着型金融の取組みについて

当行では、地域密着型金融の推進を第12次中期経営計画の基本方針として掲げ、平成24年4月からスタートした「第5次地域密着型金融推進計画」に基づき、「お取引先企業の支援・育成」、「地域経済の活性化」、「地域社会への貢献」に取り組んでおります。

<主な取組み>

重点項目	具体的な施策
お取引先に対するコンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> 創業・新事業の開拓を目指すお取引先へのサポート 成長段階における更なる飛躍が見込まれるお取引先へのサポート 経営改善、事業支援・業種転換が必要とされるお取引先へのサポート 事業承継を必要とされるお取引先へのサポート
地域の面的再生への積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> 「第8回NOBUNAGA21ニュービジネスプラン助成金」の贈呈 「岐阜県一十六第2号投資事業組合」の活用による投資の取組み 「医療機器参入セミナー」の開催 「じゅうろく海外サポート・ネットワークサービス」の開始 「ASEAN・中国 海外拠点 業務監査セミナー」、「インドネシア進出投資環境セミナー」、「海外戦略支援セミナー」、「ミャンマー投資・進出セミナー」の開催
その他	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業再生支援協議会等、外部機関と連携した経営改善支援 岐阜県中小企業診断士協会との連携 「中期経営計画策定セミナー」の開催 「中部金融M&Aネットワーク」第11回セミナーの開催 「オーナー・コンサルティング・デスク」の設置 「飛騨・美濃フーズマッチングフェアin名古屋2013withぐるなび」の開催 「じゅうろくPFI/PPPセミナー」の開催 「太陽光発電事業化検証セミナー」の開催 「かがく・さんすうアカデミー6」の開催 第7回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園 岐阜大会」の開催

JUROKU FLASH じゅうろくFLASH

預金等残高の5兆円突破について

当行は、地域の皆さまに支えられ、平成24年12月末の預金等残高*が、明治10年10月の創業来初めて5兆円を突破し、平成25年3月末において、同残高は5兆1,575億円となりました。平成23年4月よりスタートした第12次中期経営計画において、最終年度の平成26年3月末までに預金残高5兆円を達成する目標を掲げておりましたが、1年3ヶ月の前倒しにて達成する運びとなりました。

なお、預金等残高が5兆円に到達したのは、東海3県に本店を置く地方銀行では当行が初めてとなります。

※ 預金等残高(譲渡性預金を含む)

	平成24年12月末	平成25年3月末
預金等残高(年率)	5兆1,493億円(22.8%)	5兆1,575億円(20.0%)

じゅうろく掲示板



シニアのための「くるるセミナー」(岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト)

十六ビル5階のくるるセミナールームをはじめ、岐阜市の清水緑地、犬山市の京都大学霊長類研究所、岐阜駅前の岐阜大学サテライトキャンパス、じゅうろくてつめいギャラリーにて、シニアライフを応援するさまざまなセミナーを開催いたしました。



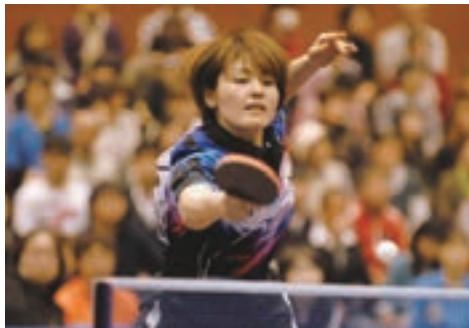
十六銀行は、幅広い社会貢献活動を通し、豊かで住みよい地域社会の健全な発展に貢献しています。

●卓球部の活躍

～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。

平成24年度は、「前期日本卓球リーグ」ならびに地元開催の「ぎふ清流国体卓球競技(成年女子)」で優勝を果たすなど好成績を収めました。



●公益財団法人 十六地域振興財団の活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際化などの活動を助成により支援しております。

平成24年度の実績は30件、590万円の実績となっています。また奨学生支援事業として、平成24年度は68名の奨学生に対して、年間2,540万円の奨学金を給付しております。



●「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

十六グループ会社役職員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。

11歳以下を対象とした「じゅうろくカップU-11サッカー大会」の開催や地域の清掃活動やまつり、集団献血などに参加しています。



じゅうろくカップ U-11サッカー大会



清掃活動



まつり

●経営相談室 人材育成セミナー

お取引先企業の「社員教育」のお手伝いとして、人材育成セミナーを開催しております。

体系化された階層別、職種別、テーマ別セミナーにより、さまざまな人材育成のニーズに対応してまいります。

●エコノミクス甲子園 岐阜大会

岐阜県内の高校生に楽しみながら金融経済を学んでいただくことを目的として、平成24年12月9日に「エコノミクス甲子園 岐阜大会」を開催しました。

岐阜大会は、今回で3度目の開催となり、岐阜県内の高校生7校26チームが参加して金融経済の知識を競い合いました。



●金融経済教育の実施

十六銀行では、地域貢献活動の一環として、岐阜市内の小・中学校で行員の出前授業による金融経済教育を実施しております。

平成24年12月13日には岐阜大学附属小学校において、岐阜大学と共同して地球温暖化やCO₂排出量と家計支出の関係性をテーマとした「環境金融教育」を実施しました。



●プロムナードコンサート

地域の皆さまに、芸術・文化に触れていただく機会を提供することを目的として、平成24年11月6日に長良川国際会議場で「プロムナードコンサート」を開催しました。

本コンサートは、今回で第16回目となり、「東京フィルハーモニー交響楽団」を迎え、450組900名をご招待し開催いたしました。



●「にぎわいコンサート」の開催

平成24年12月22日、じゅうろくてつめいギャラリーにおいて、岐阜県立加納高等学校音楽科と中部学院大学・同短期大学部ハンドベルクワイアをお招きし、地域の文化活動の振興を図り中心市街地の活性化に繋げることを目的とした「にぎわいコンサート」を開催しました。

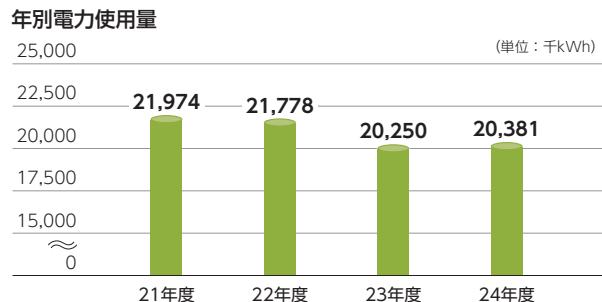


十六銀行は、自ら行う環境保全活動だけでなく、お客さまのさまざまな環境活動を支援いたします。

● 省エネルギー・節電の取組み

十六銀行は、本部・営業店・店舗外ATM・その他すべての施設の電力・ガスなどのエネルギー使用量を測定、集計するシステムを導入しています。

平成24年度は岐阜銀行との合併により、店舗数・人員とも増加したことで電力使用量の増加が見込まれましたが、毎月支店ごとの実績を分析し、きめ細かい省エネルギー対策を行った結果、総使用量では前年度並みにとどまり、効率的な運用ができました。



● 岐阜大学との環境分野における連携事業

平成24年4月に十六銀行は、国立大学法人岐阜大学との間で「環境保全における連携に関する覚書」を締結しました。平成24年度夏季および冬季の省エネポスターの共同制作、大学で環境問題を学ぶ学生を招いての当行の環境マネジメント活動の見学会、岐阜大学の環境報告書に対する第三者評価意見の寄稿、岐阜大学教育学部と共同しての環境金融教育の実

施など活発に連携事業を進めました。今後も地域の環境意識の向上につながる活動に取り組んでまいります。



夏の省エネポスター

冬の省エネポスター

● 第2回太陽光発電事業化検証セミナーの開催

平成25年3月26日、名古屋銀行協会にて、第2回「太陽光発電事業化検証セミナー」を開催しました。太陽光発電への関心の高さを反映し、会場には、約160名のお客さまが来場されました。

「再生可能エネルギー固定買取制度」は、毎年、固定買取価格の改定があるものの、制度施行後3年間は、プレミアム買取価格となるため、大規模発電のみならず、小規模の遊休地や屋根を利用した発電事業も、引き続き増加すると見込まれます。本セミナー終了後も、事業計画、施工方法、事業リスク対策について、多くの事業者の方から、個別相談のご依頼がありました。

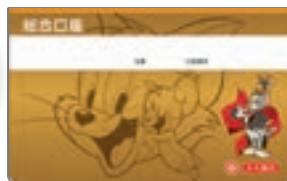


環境対応型金融商品の取扱い

～地球環境に配慮した通帳～

平成25年2月18日、幅広い年齢層にファンを持つ「トムとジェリー」通帳4種類と、当行のブランドイメージを表現した通帳2種類を刷新しました。今回の改定ではデザインのみならず、多くのお客さまに関心の高い環境保全への取組みとして、素材も含めた全面的な改定を行い、通帳用紙やインキは「地球環境に配慮した素材」を採用しました。また、色づかいや文字の大きさなどユニバーサルデザインのコンセプトに基づいて、全てのページを“より見やすく・ご利用いただきやすい”通帳へと改定しました(NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を取得しております)。

新デザイン通帳



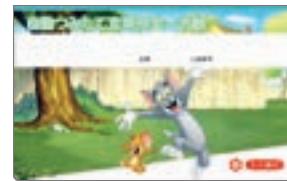
①総合口座通帳



②普通預金通帳(トムとジェリー)



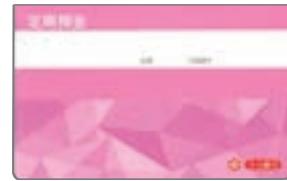
③貯蓄預金通帳



④自動つみたて定期預金「大樹」通帳



⑤普通預金通帳(一般)



⑥定期預金通帳

TM & © Turner Entertainment Co. (s13)

じゅうろく 掲示板



女性CS向上
ユニット「JUCES」の
活動内容について

当行がCS(顧客満足度)においても「東海地区No.1バンク」となることを目指し、「お客さまを3S(=Smile、Speed、Service)の応対でお迎えます!!」をCSテーマとして、女性CS向上ユニット「JUCES」を中心としたCS向上運動を展開しました。これまでに発行した「ベストCSガイドブック」、「顧客別対応事例集」、「電話応対☆マナー集」の3冊のCSマニュアルを「【CS】三大基本ツール」と位置づけて積極的に活用することにより、全職員のCSマインドを高め、「3S」の実現を目指しています。

十六銀行の海外進出支援

十六銀行は、皆さまの海外事業展開を支援いたします。

アジア新興市場の拡大により、お取引先企業の海外販路開拓・海外現地生産への取組みが広がっています。十六銀行は、お客さまの海外事業展開を支援するため、本部内に「海外ビジネスサポートデスク」を設置しております。また、海外駐在員事務所・業務提携金融機関との連携により、国内だけでなく現地での支援体制の充実に取り組んでいます。



市場国際部 海外ビジネスサポートデスク

海外ビジネスセミナーの開催

平成24年12月には、「海外展開支援(M&A活用)+[リスク管理]」セミナー、中小企業庁、中部経済産業局などとの共催で「中小企業 海外展開支援フォーラムin中部」、平成25年2月には「自動車部品メーカーのための中国ビジネスセミナー」を開催いたしました。

国内市場の縮小などを背景に、お取引先企業の海外事業展開が活発化する中、関連機関や業務協力企業とも連携し、今後の日系企業のリスク管理、事業展開などについて情報提供させていただきました。



自動車部品メーカーのための中国ビジネスセミナーの様子

「ミャンマー経済視察ミッション」・「ミャンマー投資・進出セミナー」の実施

当行では、ミャンマービジネスにご関心のあるお客さまを対象とし、「セミナー + 現地経済視察」を実施いたしました。ミャンマー現地視察では、開発予定の工業団地、既に進出している企業の工場視察を通じて、現地の投資環境・金融事情・日系企業の進出状況など、有益な現地情報を入手していただきました。なお、当行では、平成24年11月にミャンマー国内大手民間銀行であるエーヤワディ銀行と地方銀行では初めて業務協力協定を締結しております。



ミャンマー投資・進出セミナーの様子



ミャンマー経済視察ミッションの様子

インド

業務提携：インドステイト銀行



大連 韓国

業務提携：SBJ銀行(新韓銀行 日本法人)



香港

香港駐在員事務所 [行員3名]

中国

上海駐在員事務所 [行員3名]
業務提携：交通銀行・中国銀行・中国工商银行

ミャンマー

業務提携：エーヤワディ銀行

タイ

業務提携：カシコン銀行 [派遣行員2名]

ベトナム

業務提携：オーストラリア・ニュージーランド銀行
業務出向：JETROホーチミン [派遣行員1名]

シンガポール

インドネシア

業務提携：バンクネガラインドネシア [派遣行員1名]



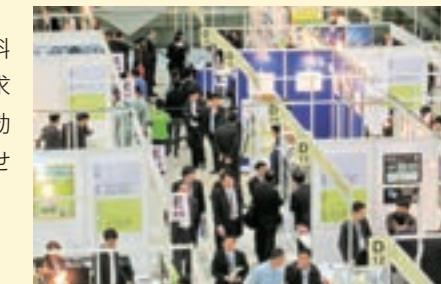
「じゅうろく海外サポート・ネットワークサービス」の開始

お取引先企業の新興国への事業展開ニーズが高まる一方で、海外進出にかかるリスクも増加していることから、ご相談・情報入手のニーズがますます多様化しています。そうした状況を踏まえ、平成25年2月、従来の海外進出支援に加え、当行が有する国内外のネットワーク(海外駐在員事務所・海外提携金融機関・保険会社・コンサルティング会社等)を活用した無料の会員制サービス「じゅうろく海外サポート・ネットワークサービス」を開始いたしました。これまで以上にタイムリーかつ充実した支援サービスを提供し、お取引先企業の海外進出支援の強化を図りました。

「日中ものづくり商談会@深セン2012」の開催

平成24年12月に地方銀行・自治体などとの共催により中国進出日系企業のモノづくりを支援するための「逆見本市商談会」を中国・深セン市にて開催しました。

中国華南地区での原材料調達先、委託加工先を求め、お取引先企業に有効な商談の機会を提供させていただきました。



商談会の様子

TOPICS

トピックス

十六銀行は、企業もまた市民の一人であるという企業市民の立場に立ち、地域社会の一員として、地域の活性化のために求められるさまざまな活動を行っています。



「J-Pointスタイル」交換提携企業の充実

「J-Pointスタイル」は、お客さまのお取引に応じて4つのステージを決定し、各ステージに応じたさまざまな特典を提供するサービスです。特典の一つ、「J-マイレージポイントプレゼント」では平成24年10月1日より「Pontaポイント」との交換を開始しました。



PLAZA JUROKU岐阜支店・岐阜駅前出張所移転オープン

平成24年10月15日、岐阜市の新たなランドマークとなりました「岐阜スカイウイング37」の東棟1階に、PLAZA JUROKU岐阜支店と岐阜駅前出張所が移転オープンしました。両店舗はリテール店舗として資産運用相談をはじめとした金融サービスの提供に努めてまいります。



2012
10 October

プライベートバンキング業務の開始

平成25年1月4日付で個人営業部内に新たに設置した「プライベートバンキング室」において、資産承継や資産運用などに関するさまざまなお悩み事やご相談について、行内の関連部署や行外の専門家ネットワークとの連携をはかりながら、一人ひとりのお客さまに合ったオーダーメイドプランのご提案を行うプライベートバンキング業務を平成25年4月1日より開始することとなりました。



遺言信託や遺産整理業務等

お客さまの相続に関するコンサルティングニーズにしっかりお応えするために、「遺言信託」「遺産整理業務」「資産承継プランニング業務」について三菱UFJ信託銀行の信託代理店として代理店業務の取扱いを平成25年4月1日より開始することとなりました。これらの代理店業務により、相続・資産承継に関する悩みや、相続発生時の煩雑かつ複雑な手続きに関する悩みを解決し、円滑な資産承継を望まれるお客さまのご要望に的確にお応えしてまいります。

食と農の商談会「飛騨・美濃フーズマッチングフェア in名古屋2013withぐるなび」の開催

平成25年1月29日、岐阜県との共催により、農商工連携や6次産業化を志向する農業生産者等の新たな販路開拓支援を目的として、「食と農」をテーマにした商談会を名古屋で開催しました。



2013
1 January

制服の導入

岐阜銀行との合併を機に、新たなブランドイメージをお客さまに発信するとともに、職員の一層の一体感醸成を目的として、平成25年3月より全店にて制服を導入しました。



基本コンセプトを「可愛らしさ・暖かさ・親しみやすさの中に清潔感・高級感あふれる制服」とし、お客さまから好感を得られ銀行員としてのイメージを保つデザインとしました。

各務原・黒野・揖斐川3店舗同時移転オープン

平成25年2月18日、「各務原支店」、「黒野支店」および「揖斐川支店」の3店舗について、同時移転オープンしました。3店舗は、岐阜銀行との合併以降、十六銀行の店舗を使用しておりましたが、利便性を考慮して、旧岐阜銀行の店舗に移転し、リニューアルオープンしました。



2 February

新企業広告

平成24年9月の岐阜銀行との合併を機に、改めて「存在感」「積極性」「信頼感」の訴求をはかるため、平成24年11月1日より新企業広告「そのチャレンジングスピリットをあなたへ、世界へ。」を展開しました。



NOBUNAGA21の活動について

平成25年3月5日、ベンチャー企業、起業家の発掘・育成をはかり、地域経済の活性化・発展に貢献することを目的として「NOBUNAGA21地域経済活性化セミナー」を開催しました。本セミナーでは「第8回NOBUNAGA21ニュービジネスプラン助成金」の授賞式と最優秀企業さまのビジネスプレゼンテーション、および株式会社エイチーム代表取締役 林 高生氏より、「『エイチームの軌跡』～起業家の道標～」と題した講演を行いました。



第20回医業経営戦略セミナーの開催

平成25年3月17日、じゅうろくプラザにて、「第20回医業経営戦略セミナー（テーマ：医療機関（介護施設）の経営は職員との信頼関係が土台）」を開催しました。医療・介護事業関係者が60名近く参加され、セミナー後に開催の個別相談会にも多数のエントリーをいただくなど充実したセミナーとなりました。十六銀行では、今後もこのような有益なセミナーを開催してまいります。

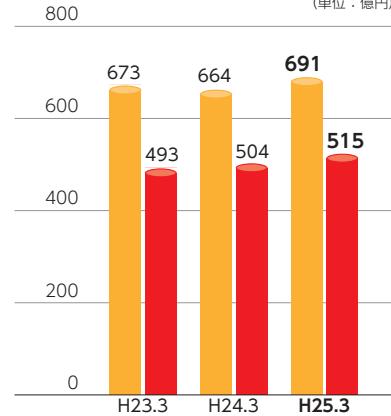


3 March

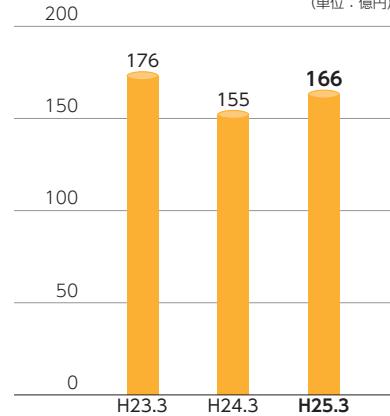
平成25年3月期の決算

経常利益は与信関係費用が増加したことから109億円となり、当期利益は岐阜銀行との合併に伴う特別利益が増加したほか法人税等が減少したことなどから、238億円となりました。

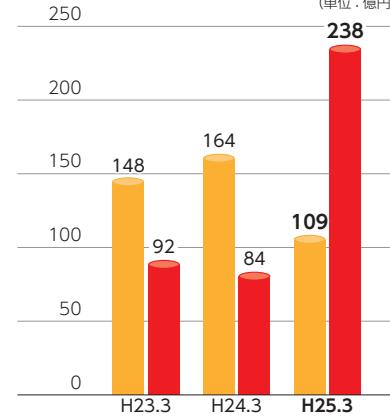
業務粗利益・経費



コア業務純益



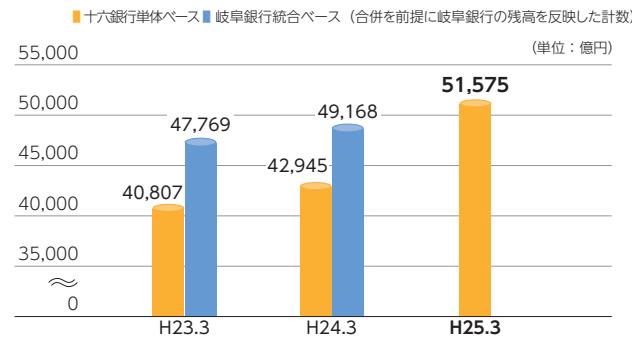
経常利益・当期純利益



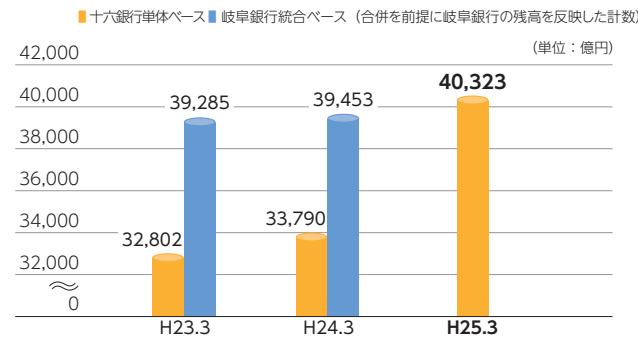
預金等の状況

平成25年3月末の預金等残高は、前期比8,630億円増加し5兆1,575億円となり、個人預り資産は、前期比6,533億円増加し4兆323億円となりました。

預金等残高



個人預り資産残高

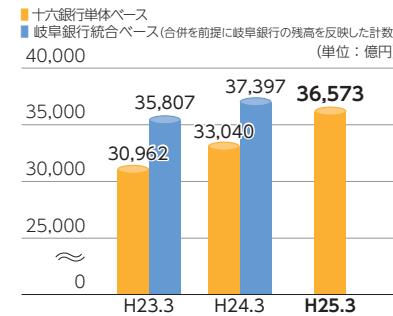


※預金等には譲渡性預金を含みます。

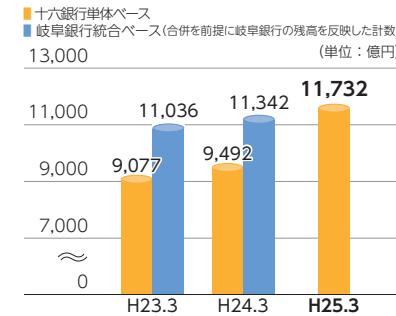
貸出金の状況

平成25年3月末の貸出金残高は、前期比3,533億円増加し3兆6,573億円となり、住宅ローンを含む消費者ローン残高は、前期比2,240億円増加し1兆1,732億円となりました。

貸出金残高



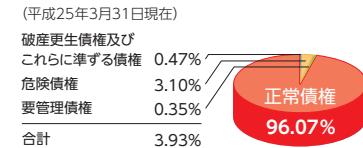
消費者ローン残高



不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づく開示債権は、1,465億円となりました。また不良債権比率は3.93%となりました。

不良債権比率

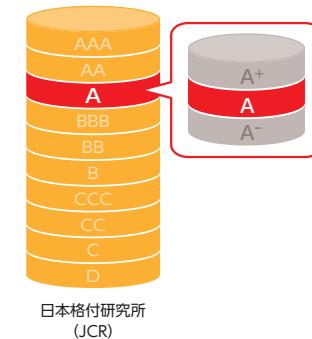


格付け

当行は、日本格付研究所(JCR)から「A」格付けを取得しています。

格付け

(平成25年3月31日現在)



有価証券の評価損益

平成25年3月末の有価証券の評価損益は+689億円となりました。

(平成25年3月31日現在)

	評価損益		
	評価損益	評価益	評価損
株式	343	377	33
債券	305	307	2
その他	40	44	3
合計	689	729	40

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

連結自己資本比率

平成25年3月末の連結自己資本比率は11.27%と国内基準の4%を大幅に上回っています。また自己資本比率のうち基本的項目(Tier I)の比率は、9.13%となりました。

連結自己資本比率



連結貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位:百万円)		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)			
現金預け金	328,715	預金	5,001,048
コールローン及び買入手形	60,000	譲渡性預金	131,760
商品有価証券	1,230	債券貸借取引受入担保金	48,915
金銭の信託	10,620	借入金	72,314
有価証券	1,471,984	外国為替	379
貸出金	3,646,732	社債	10,000
外国為替	5,711	その他負債	41,840
リース債権及びリース投資資産	40,563	賞与引当金	1,688
その他資産	39,962	役員賞与引当金	64
有形固定資産	66,017	退職給付引当金	9,986
建物	13,226	役員退職慰労引当金	431
土地	46,541	睡眠預金払戻損失引当金	301
リース資産	262	偶発損失引当金	1,232
建設仮勘定	198	繰延税金負債	36
その他の有形固定資産	5,788	再評価に係る繰延税金負債	8,691
無形固定資産	10,532	支払承諾	25,733
ソフトウェア	5,636	負債の部合計	5,354,425
のれん	4,342	(純資産の部)	
その他の無形固定資産	553	資本金	36,839
繰延税金資産	3,360	資本剰余金	47,815
支払承諾見返	25,733	利益剰余金	148,804
貸倒引当金	△43,364	自己株式	△1,515
		株主資本合計	231,943
		その他有価証券評価差額金	45,996
		土地再評価差額金	13,618
		その他の包括利益累計額合計	59,615
		少数株主持分	21,814
		純資産の部合計	313,373
資産の部合計	5,667,799	負債及び純資産の部合計	5,667,799

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第238期末 貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位:百万円)		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
(資産の部)			
現金預け金	328,162	現金	51,174
預け金	276,988	預け金	276,988
コールローン	60,000	商品有価証券	1,230
商品有価証券	1,230	商品国債	1,214
金銭の信託	10,620	商品地方債	16
有価証券	1,470,967	金銭の信託	10,620
国債	611,286	有価証券	1,470,967
地方債	306,532	国債	611,286
社債	315,612	地方債	306,532
株式	107,637	社債	315,612
その他の証券	129,898	株式	107,637
貸出金	3,657,358	その他の証券	129,898
割引手形	32,690	貸出金	3,657,358
手形貸付	171,438	割引手形	32,690
証書貸付	2,990,489	手形貸付	171,438
リース債権	462,739	証書貸付	2,990,489
資産除去債務	199	リース債権	462,739
その他の負債	2,729	資産除去債務	199
賞与引当金	1,574	その他の負債	2,729
役員賞与引当金	29	賞与引当金	1,574
退職給付引当金	9,902	役員賞与引当金	29
役員退職慰労引当金	427	退職給付引当金	9,902
睡眠預金払戻損失引当金	301	役員退職慰労引当金	427
偶発損失引当金	1,081	睡眠預金払戻損失引当金	301
再評価に係る繰延税金負債	8,691	偶発損失引当金	1,081
支払承諾	22,309	再評価に係る繰延税金負債	8,691
負債の部合計	5,327,234	支払承諾	22,309
(純資産の部)			
資本金	36,839	負債の部合計	5,327,234
資本剰余金	47,815	資本金	36,839
資本準備金	27,817	資本剰余金	47,815
その他資本剰余金	19,998	資本準備金	27,817
利益剰余金	143,782	その他資本剰余金	19,998
利益準備金	20,154	利益剰余金	143,782
その他利益剰余金	123,627	利益準備金	20,154
別途積立金	99,700	その他利益剰余金	123,627
繰越利益剰余金	23,927	別途積立金	99,700
自己株式	△1,515	繰越利益剰余金	23,927
株主資本合計	226,921	自己株式	△1,515
その他有価証券評価差額金	45,868	株主資本合計	226,921
土地再評価差額金	13,618	その他有価証券評価差額金	45,868
評価・換算差額等合計	59,486	土地再評価差額金	13,618
純資産の部合計	286,408	評価・換算差額等合計	59,486
負債及び純資産の部合計	5,613,643	純資産の部合計	286,408
資産の部合計	5,613,643	負債及び純資産の部合計	5,613,643

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:百万円)		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
経常収益	115,800	経常収益	115,800
資金運用収益	70,848	資金運用収益	70,848
貸出金利息	55,855	貸出金利息	55,855
有価証券利息配当金	14,707	有価証券利息配当金	14,707
コールローン利息及び買入手形利息	64	コールローン利息及び買入手形利息	64
預け金利息	32	預け金利息	32
その他の受入利息	187	その他の受入利息	187
役員取引等収益	15,587	役員取引等収益	15,587
その他業務収益	24,956	役員取引等収益	15,587
その他経常収益	4,408	その他業務収益	24,956
償却債権取立益	22	その他経常収益	4,408
償却債権取立益	22	償却債権取立益	22
その他の経常収益	4,385	その他の償却債権取立益	22
経常費用	102,190	その他の経常収益	4,385
資金調達費用	6,226	経常費用	102,190
預金利息	5,006	資金調達費用	6,226
譲渡性預金利息	102	預金利息	5,006
コールマネー利息及び売渡手形利息	10	譲渡性預金利息	102
債券貸借取引支払利息	127	コールマネー利息及び売渡手形利息	10
借入金利息	789	債券貸借取引支払利息	127
社債利息	160	借入金利息	789
その他の支払利息	30	社債利息	160
役員取引等費用	5,648	その他の支払利息	30
その他業務費用	20,530	役員取引等費用	5,648
営業経費	60,157	その他業務費用	20,530
その他経常費用	9,627	営業経費	60,157
貸倒引当金繰入額	5,325	その他経常費用	9,627
その他の経常費用	4,301	貸倒引当金繰入額	5,325
経常利益	13,609	その他の経常費用	4,301
特別利益	3,813	経常利益	13,609
固定資産処分益	60	特別利益	3,813
負ののれん発生益	3,670	固定資産処分益	60
持分変動利益	82	負ののれん発生益	3,670
特別損失	963	持分変動利益	82
固定資産処分損	354	特別損失	963
減損損失	609	固定資産処分損	354
税金等調整前当期純利益	16,459	減損損失	609
法人税、住民税及び事業税	1,677	税金等調整前当期純利益	16,459
法人税等調整額	△10,019	法人税、住民税及び事業税	1,677
法人税等合計	△8,341	法人税等調整額	△10,019
少数株主損益調整前当期純利益	24,800	法人税等合計	△8,341
少数株主利益	1,619	少数株主損益調整前当期純利益	24,800
当期純利益	23,181	少数株主利益	1,619

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第238期 損益計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:百万円)		(単位:百万円)	
科目	金額	科目	金額
経常収益	85,757	経常収益	85,757
資金運用収益	66,753	資金運用収益	66,753
貸出金利息	52,408	貸出金利息	52,408
有価証券利息配当金	14,104	有価証券利息配当金	14,104
コールローン利息	64	有価証券利息配当金	14,104
預け金利息	19	コールローン利息	64
その他の受入利息	155	預け金利息	19
役員取引等収益	11,308	その他の受入利息	155
受入為替手数料	4,081	役員取引等収益	11,308
その他の役員収益	7,227	受入為替手数料	4,081
その他業務収益	3,939	その他の役員収益	7,227
外国為替売却益	825	その他業務収益	3,939
国債等債券売却益	3,107	外国為替売却益	825
その他の業務収益	5	国債等債券売却益	3,107
その他経常収益	3,756	その他の業務収益	5
償却債権取立益	10	その他経常収益	3,756
株式等売却益	1,588	償却債権取立益	10
金銭の信託運用益	12	株式等売却益	1,588
その他の経常収益	2,144	金銭の信託運用益	12
経常費用	74,846	その他の経常収益	2,144
資金調達費用	5,663	経常費用	74,846
預金利息	4,704	資金調達費用	5,663
譲渡性預金利息	104	預金利息	4,704
コールマネー利息	10	譲渡性預金利息	104
債券貸借取引支払利息	127	コールマネー利息	10
借入金利息	535	債券貸借取引支払利息	127
社債利息	160	借入金利息	535
その他の支払利息	21	社債利息	160
役員取引等費用	5,007	その他の支払利息	21
支払為替手数料	884	役員取引等費用	5,007
その他の役員費用	4,123	支払為替手数料	884
その他業務費用	2,172	その他の役員費用	4,123
商品有価証券売却損	8	その他業務費用	2,172
国債等債券売却損	21	商品有価証券売却損	8
国債等債券償還損	2,014	国債等債券売却損	21
国債等債券償却	101	国債等債券償還損	2,014
金融派生商品費用	26	国債等債券償却	101
営業経費	52,644	金融派生商品費用	26
その他経常費用	9,358	営業経費	52,644
貸倒引当金繰入額	5,290	その他経常費用	9,358
貸出金償却	69	貸倒引当金繰入額	5,290
株式等売却損	474	貸出金償却	69
株式等償却	170	株式等売却損	474
その他の経常費用	3,353	株式等償却	170
経常利益	10,910	その他の経常費用	3,353
特別利益	4,351	経常利益	10,910
固定資産処分益	60	特別利益	4,351
抱合せ株式消滅差益	2,163	固定資産処分益	60
負ののれん発生益	2,127	抱合せ株式消滅差益	2,163
特別損失	896	負ののれん発生益	2,127
固定資産処分損	339	特別損失	896
減損損失	556	固定資産処分損	339
税引前当期純利益	14,365	減損損失	556
法人税、住民税及び事業税	728	税引前当期純利益	14,365
法人税等調整額	△10,165	法人税、住民税及び事業税	728
法人税等合計	△9,436	法人税等調整額	△10,165
当期純利益	23,802	法人税等合計	△9,436

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

いつでもお得 & どこでも便利

じゅうろくICキャッシュカードでお得にお取引！ 365日いつでも無料のATM

じゅうろくICキャッシュカードなら下記のATMご利用手数料がいつでも無料でご利用いただけます。

(十六の磁気キャッシュカードでも平日時間内は無料でご利用いただけます。)

主なサービス内容	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
十六銀行	○	○	○	○
セブアン銀行	○	—	○	○
E-net	○	—	○	○
イオン銀行	○	○	—	○

○ご利用いただけます —ご利用いただけません

お近くの金融機関でお取引！ 無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

サービス内容
○お引出し ○お振込み ○お預入れ ○残高照会

三菱東京UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・西濃信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合・岐阜県下JA

※ 三菱東京UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。

※ お預入れは名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。

※ 岐阜県下JAのATMではお振込みをご利用いただけません。

日本中どこからでもお取引！ ゆうちょ銀行のATM

全国約26,000台のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

サービス内容
○お引出し ○お預入れ ○残高照会

※ お引出し・お預入れは手数料有料でご利用いただけます。

(平成25年3月31日現在)

ご相談・ご不明な点などがございましたら、各種お問い合わせ先をご利用ください。

キャッシュカードサービスに関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
各種キャッシュカードサービスに関するお問い合わせ	0120-69-5416※	月曜日7:00～土曜日21:00 日曜日8:45～21:00
キャッシュカードを盗難・紛失された場合のご連絡		24時間365日

※ 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616※ 岐阜県・愛知県・三重県以外の地域からは 0584-77-1605(通話料有料)	月曜日～金曜日 9:00～19:00 土曜日・日曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
中小企業のお客さまのご返済に関するご相談		
ローン・年金・J-ダイレクト(インターネットバンキング)に関するお問い合わせ		
法人インターネットバンキング・EBサービス・十六でんさいサービスに関するお問い合わせ	0120-126-016※	月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	0120-438-016※	
当行へのご意見・ご要望 “お客さま相談室”	058-265-2111(代表)(通話料有料)	

※ 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

指定紛争解決機関

銀行に関するご相談・ご照会・ご意見・苦情の受付窓口	【当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関】 一般社団法人全国銀行協会 連絡先：全国銀行協会相談室 電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772 受付時間：月曜日～金曜日9:00～17:00 (祝日および銀行の休業日を除く)
---------------------------	--

株式事務のご案内

○ 決算日

毎年3月31日に決算を行います。

○ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

○ 配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

○ 基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

○ 公告方法

電子公告といたします。

インターネットホームページ <http://www.juroku.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。

○ 株式事務取扱場所

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

お問い合わせ先・郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

電話 0120-232-711(通話料無料)

○ 株式に関するお手続きの窓口について

- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取・買増、その他各種お手続き
 - 特別口座に記録された株主様
特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行
 - 証券会社等の口座に株式をお持ちの株主様
口座を開設されている証券会社等
- 未受領の配当金のお支払い
株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本支店

株式の状況 (平成25年3月31日現在)

○ 資本金	36,839,102,011 円
○ 発行済株式の総数	399,241,348 株
普通株式	379,241,348 株
第1種優先株式	20,000,000 株
○ 株主数	
普通株式	21,845 名
第1種優先株式	1 名

株主優待のご案内

毎年3月31日現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し、ナチュラルミネラルウォーター1箱(500ml・24本入)を贈呈いたします。



1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様へ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。

「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(1,000株)に満たない株式を有する株主様が、当行から1単元に不足している株式を買増し、1単元の株式にできる制度です。
- 単元未満株式の買取請求制度とは、当行が株主様から、1単元(1,000株)に満たない株式を買取りさせていただく制度です。
- いずれの手続きも、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)においてお受けしております。
特別口座に記録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行においてお受けしております。
- 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。

いつも身近にますます便利に

十六銀行の店舗ネットワーク

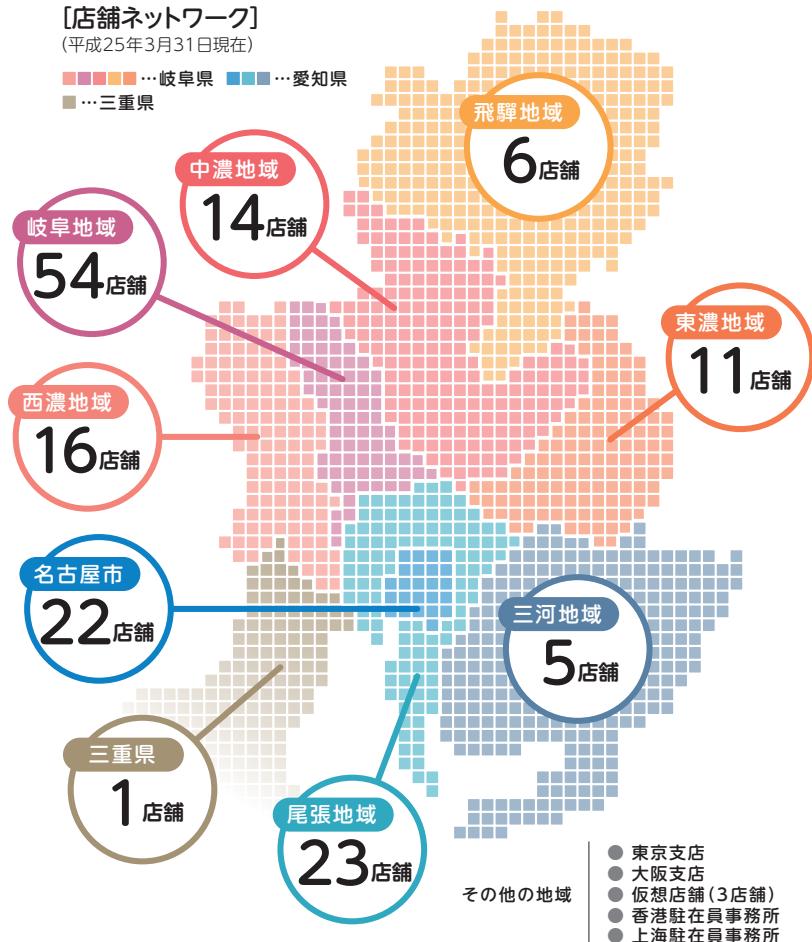
当行は、岐阜県・愛知県を中心に国内157店舗と海外駐在員事務所2か所を有し、お客さまの利便性向上のために、広域な店舗ネットワークを展開しています。



【店舗ネットワーク】

(平成25年3月31日現在)

■ 岐阜県 ■ 愛知県
■ 三重県



各務原支店・黒野支店・揖斐川支店 リニューアルオープン

平成25年2月18日、各務原支店・黒野支店・揖斐川支店が旧岐阜銀行の店舗に移転し、リニューアルオープンしました。今後とも一層のサービス向上に努めてまいります。

移転・新装オープン

各務原支店

〒504-0907
岐阜県各務原市
那加住吉町1丁目33番
TEL: 058-383-1600



移転・新装オープン

黒野支店

〒501-1132
岐阜県岐阜市折立
124番地の3
TEL: 058-239-0511



移転・新装オープン

揖斐川支店

〒501-0619
岐阜県揖斐郡揖斐川町
三輪667番地
TEL: 0585-22-1216



十六銀行

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26 TEL(058)265-2111(代)

平成25年6月発行



各店舗の詳細は、ホームページでご覧いただけます。

十六銀行

検索